

1 調査概要

1 調査目的

西脇市図書館では、図書館サービスの向上を目指し、図書館の利用実態や満足度を把握するために本調査を実施しました。

2 調査対象

中学生以上の西脇市図書館来館者（市内外問わず）

3 調査機関及び調査方法

(1) 調査期間

令和2年2月1日（土）～令和2年2月29日（土）

(2) 調査方法

ア 配布方法

図書館来館者へカウンターでの手渡し配布及び机上配布

イ 回収方法

回収箱への投函による回収

(3) 回収結果

ア 入館者数：14,043人

イ 回収：578件

ウ 有効回答：564件（小学生回答の14件を無効）

2 調查結果

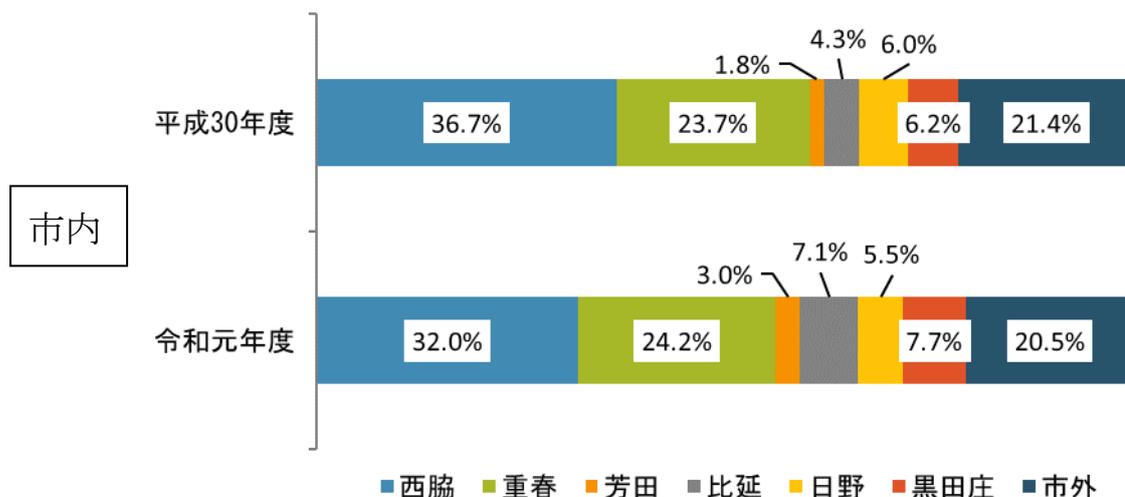
問1 あなたのことについて

1 住所

市内を小学校区毎に区分し、6小学校区と市外の7つに区分した。

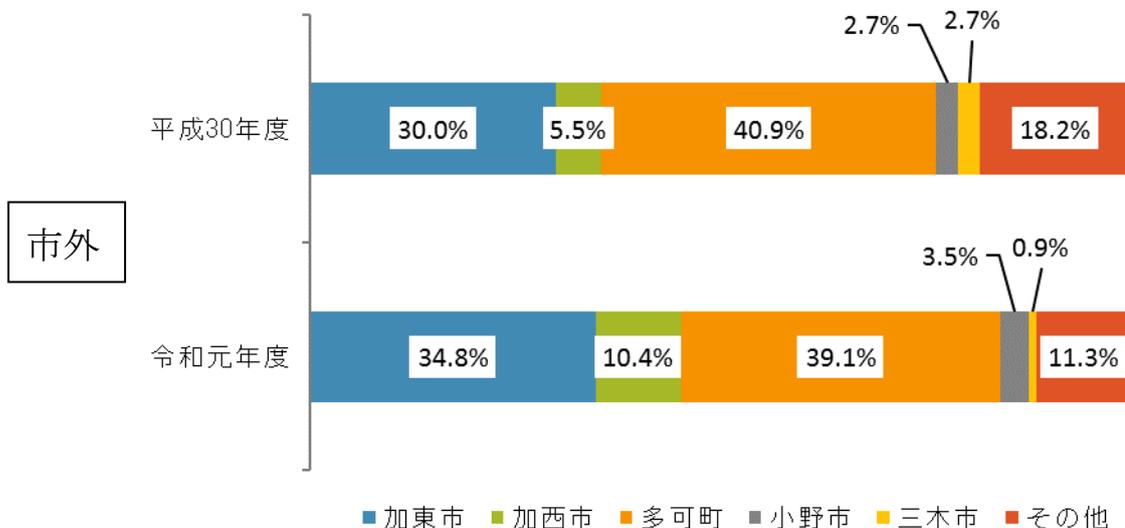
西脇小学校区が32.0%、重春小学校区が24.2%となり、昨年度と同様、合わせると全体の半数を占めた。一方、遠方の小学校区については、昨年度と同様それぞれ10%以下という結果であったが、日野小学校区以外の割合が増加した。

また、市外からの来館者は、昨年度と同様、隣接する加東市及び多可町の来館者が主であった。



※市内6小学校区と市外で区分しています

(「津万」の回答は「西脇」へ、「野村」の回答は「重春」へと振り分けました。)



2 年齢及び職業

年齢別では10代が5.2%、20代が3.2%となり、昨年度よりも割合が低下した。一方で、60代と70代以上の合計が49.5%と昨年度よりも3.9ポイント増加し、引き続き全体の半数を占めた。

職業別では、無職が29.4%、次いで会社員が17.2%となり、昨年度からほぼ変化がなかった。会社員の利用が2番目に多いのは、開館時間を午後7時までと比較的遅い時間に設定しているためではないかと考えられる。

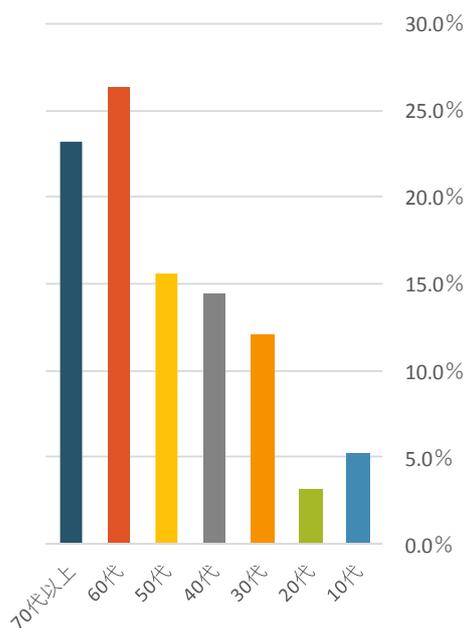
○年齢

回答	平成30年度	令和元年度
10代	5.7%	5.2%
20代	4.0%	3.2%
30代	11.7%	12.0%
40代	18.2%	14.5%
50代	14.9%	15.6%
60代	25.4%	26.3%
70代以上	20.2%	23.2%

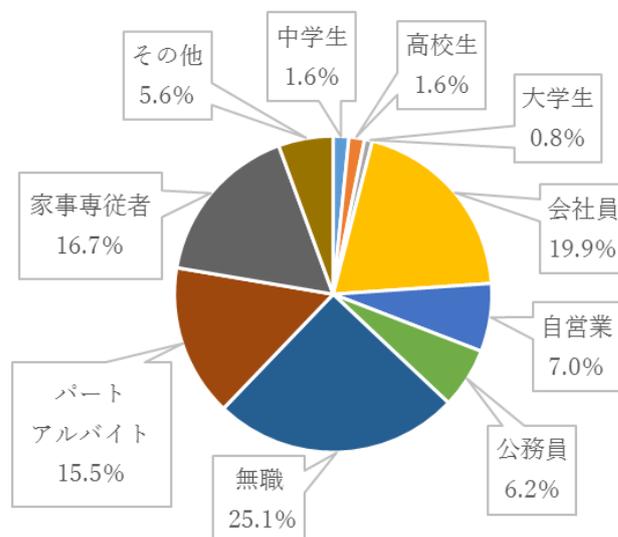
○職業

回答	平成30年度	令和元年度
中学生	1.6%	1.5%
高校生	1.6%	2.8%
大学生	0.8%	1.7%
会社員	19.9%	17.2%
自営業	7.0%	7.2%
公務員	6.2%	6.9%
無職	25.1%	29.4%
パート アルバイト	15.5%	17.0%
家事専従者	16.7%	13.9%
その他	5.6%	2.4%

年齢（令和元年度）



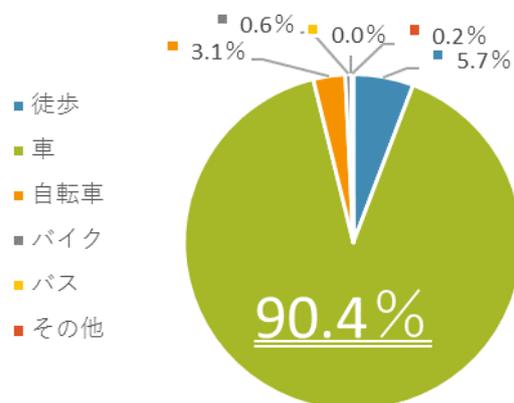
職業（令和元年度）



3 来館手段

来館手段は、車の利用が全体の9割以上を占めた。西脇市コミュニティバス（しばぞくら号、おりひめ号）が茜が丘複合施設前停留所「みらいえ」に停車しているが、コミュニティバスの利用率は0%であった。

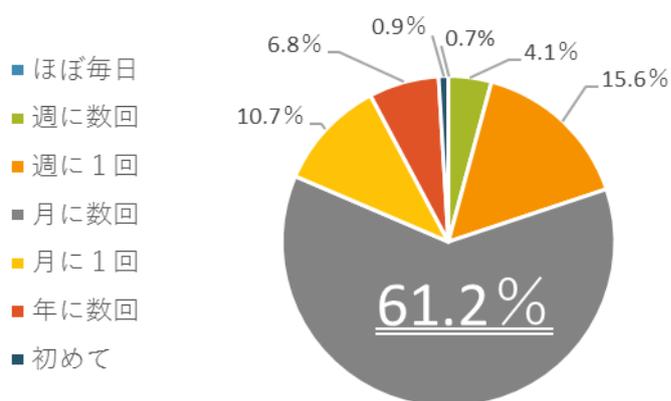
回答	平成30年度	令和元年度
徒歩	6.5%	5.7%
車	87.8%	90.4%
自転車	3.1%	3.1%
バイク	1.3%	0.6%
バス	0.6%	0.0%
その他	0.6%	0.2%



4 来館頻度

月に数回の頻度で来館する来館者が61.2%で、全体の6割を占めた。これは、貸出期間が2週間であることから返却のタイミングに来館しているためではないかと考えられる。

回答	平成30年度	令和元年度
ほぼ毎日	2.8%	0.7%
週に数回	5.8%	4.1%
週に1回	14.4%	15.6%
月に数回	59.9%	61.2%
月に1回	12.2%	10.7%
年に数回	5.0%	6.8%
初めて	0.0%	0.9%

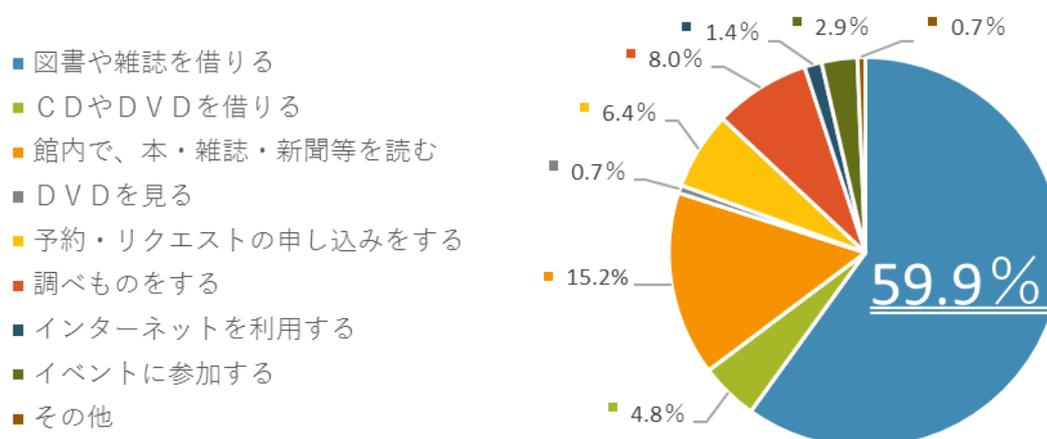


問2 図書館の来館目的

「図書や雑誌を借りる」が59.9%であり、次いで「館内で、本・雑誌・新聞等を読む」が15.2%であった。

最も低かったのが、「DVDを見る」の0.7%である。また、「イベントに参加する」も2.9%と低く、イベント参加率の向上が昨年度に引き続き課題である。

回答	平成30年度	令和元年度
図書や雑誌を借りる	57.2%	59.9%
CDやDVDを借りる	5.2%	4.8%
館内で、本・雑誌・新聞等を読む	16.6%	15.2%
DVDを見る	0.8%	0.7%
予約・リクエストの申し込みをする	6.8%	6.4%
調べものをする	8.5%	8.0%
インターネットを利用する	1.4%	1.4%
イベントに参加する	2.4%	2.9%
その他	1.1%	0.7%



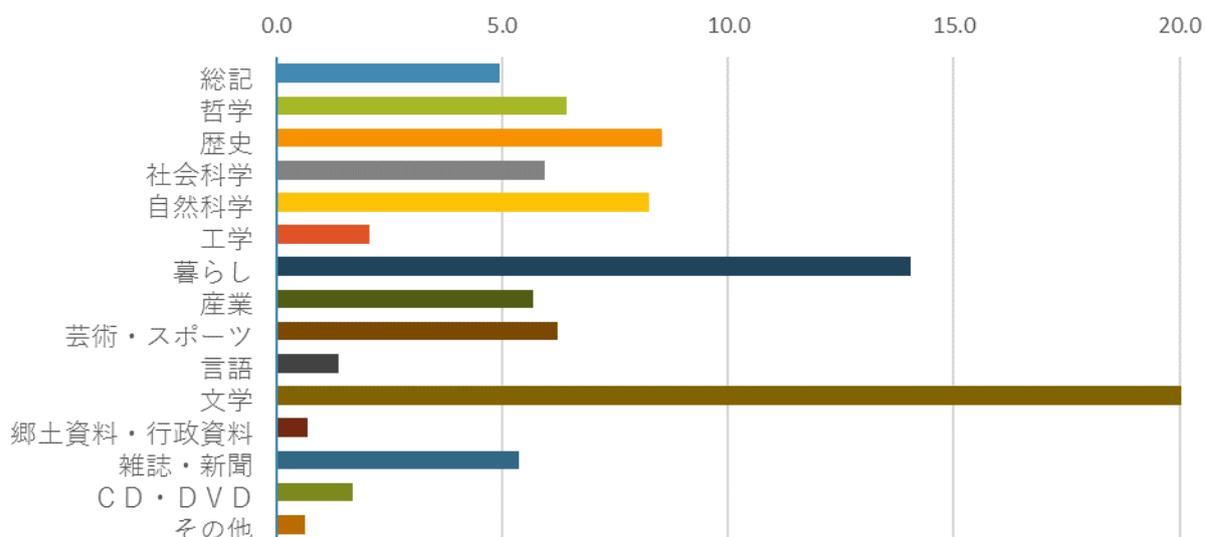
問3 よく利用する資料の分野

よく利用する資料の分野について、日本十進分類法の区分を基にして、分野ごとの利用を調査した。

最も多かったのは、「文学（小説・エッセイ・詩歌・俳句）」の20.0%で、次いで「暮らし（手芸・服飾・料理・育児・インテリア）」の14.1%である。また、「児童（読み物・絵本・YA）」も8.1%と比較的高い結果となった。

「郷土資料・行政資料」は昨年度と同様、0.7%パーセントと低い結果となっている。

回答	平成30年度	令和元年度	回答	平成30年度	令和元年度
総記	3.9%	4.9%	芸術・スポーツ	5.4%	6.2%
哲学	6.0%	6.4%	言語	1.6%	1.4%
歴史	9.3%	8.6%	文学	20.0%	20.0%
社会科学	5.7%	5.9%	郷土資料・行政資料	0.3%	0.7%
自然科学	8.2%	8.2%	児童	8.5%	8.1%
工学	2.5%	2.1%	雑誌・新聞	5.8%	5.4%
暮らし	15.6%	14.1%	CD・DVD	1.7%	1.7%
産業	5.0%	5.7%	その他	0.6%	0.6%

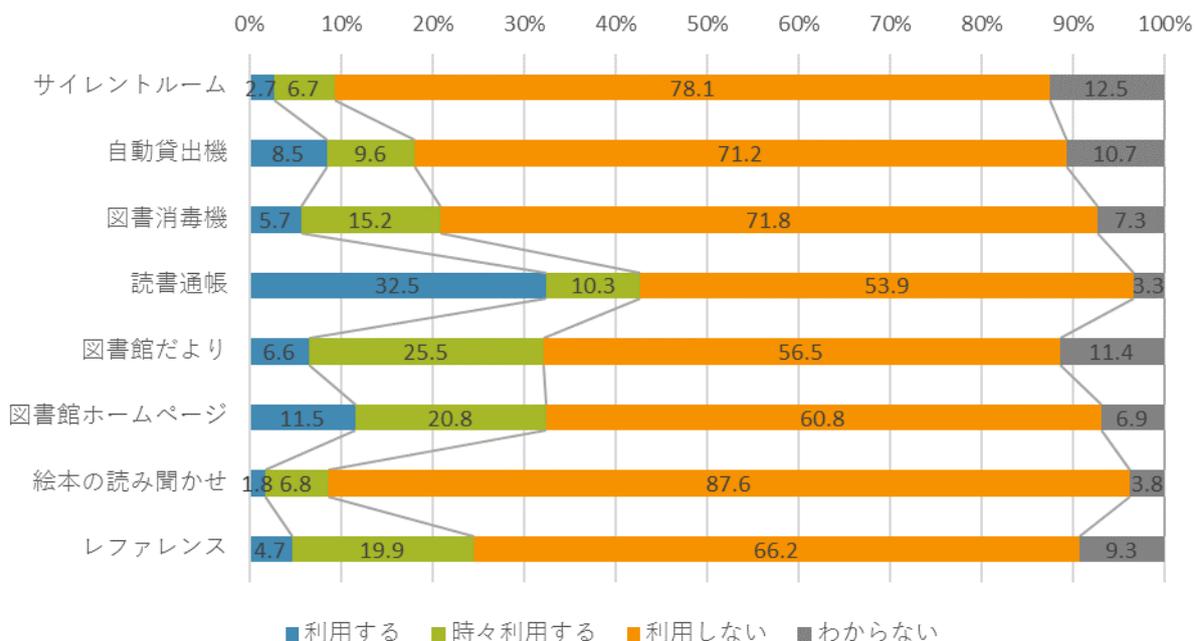


問4 各種サービスの利用度

各種サービスにおいて、最も多く利用されているサービスは「読書通帳」である。「利用する」と「時々利用する」を合わせた利用度は42.8%となった。それ以外のサービスは、いずれも利用が低調であった。

回答	利用する		時々利用する		利用しない		わからない	
	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1
サイレントルーム	4.6%	2.7%	7.9%	6.7%	72.9%	78.1%	14.7%	12.5%
自動貸出機	9.8%	8.5%	11.8%	9.6%	70.0%	71.2%	8.5%	10.7%
図書消毒機	5.2%	5.7%	15.7%	15.2%	71.6%	71.8%	7.5%	7.3%
読書通帳	34.4%	32.5%	11.9%	10.3%	49.8%	53.9%	4.0%	3.3%
図書館だより 「らいぶらりんこ」	9.0%	6.6%	22.6%	25.5%	56.2%	56.5%	12.2%	11.4%
図書館ホームページ	12.1%	11.5%	23.4%	20.8%	57.5%	60.8%	7.0%	6.9%
絵本の読み聞かせ おはなし会	1.8%	1.8%	8.6%	6.8%	85.6%	87.6%	4.0%	3.8%
レファレンス (調べもののお手伝い)	7.0%	4.6%	19.1%	19.9%	65.2%	66.2%	8.8%	9.3%

*H30：平成30年度、R1：令和元年度

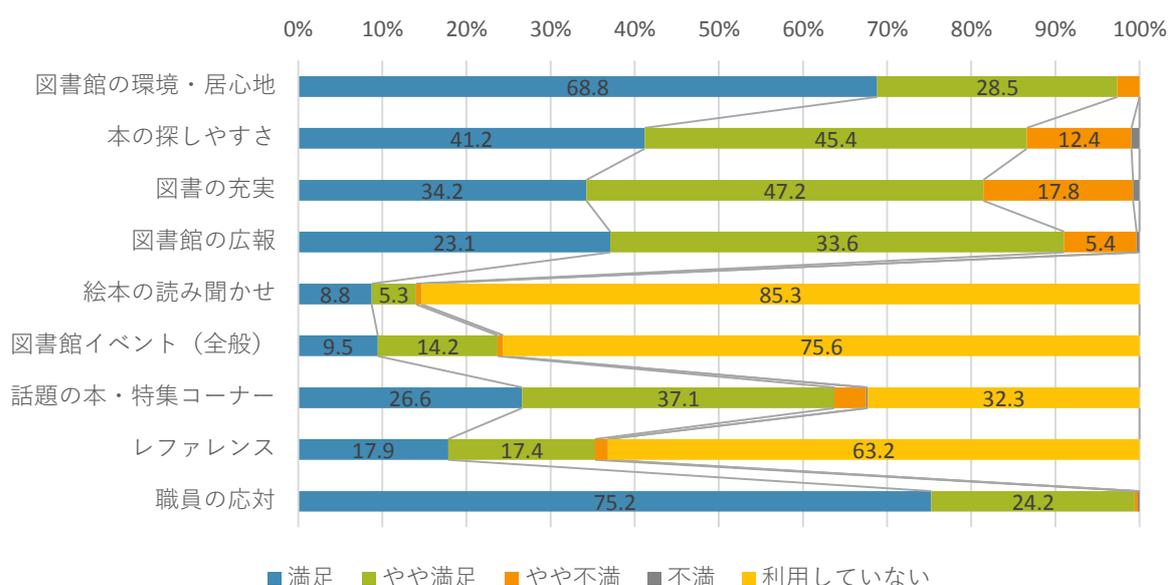


問5 西脇市図書館の満足度

「図書館の環境・居心地」は、“満足”と“やや満足”を合わせた満足度は97.3%となり、昨年度に引き続き非常に高い数値となった。また、「職員の応対」の満足度は99.4%で、大多数の来館者から満足できる応対であると評価いただいた。

とりわけ満足度の低い項目はなかったが、「図書館の広報」、「絵本の読み聞かせ・おはなし会」、「図書館イベント（全般）」、「話題の本・特集コーナー」及び「レファレンス」において、“利用していない”と回答した来館者が多かった。

回答	満足		やや満足		やや不満		不満		利用していない	
	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1
図書館の環境 居心地	69.2%	68.8%	28.2%	28.5%	1.9%	2.7%	0.6%	0.0%		
本の探しやすさ	44.8%	41.2%	42.9%	45.4%	11.0%	12.4%	1.3%	1.0%		
図書の充実	38.1%	34.2%	45.5%	47.2%	15.0%	17.8%	1.3%	0.8%		
図書館の広報	23.4%	23.1%	32.0%	33.6%	5.0%	5.4%	0.0%	0.2%	39.7%	37.7%
絵本の読み聞かせ おはなし会	7.3%	8.8%	6.9%	5.2%	0.5%	0.7%	0.0%	0.0%	85.4%	85.3%
図書館イベント (全般)	11.8%	9.5%	12.3%	14.2%	1.1%	0.7%	0.2%	0.0%	74.6%	75.6%
話題の本 特集コーナー	30.8%	26.6%	33.3%	37.1%	3.7%	3.8%	0.5%	0.2%	31.7%	32.3%
レファレンス	22.7%	17.9%	13.8%	17.4%	1.2%	1.5%	0.2%	0.0%	62.2%	63.2%
職員の応対	80.1%	75.2%	19.1%	24.2%	0.7%	0.4%	0.2%	0.2%		



まとめ

どの設問についても、ほとんど昨年度と同様の傾向が見られる結果となった。変化が見られた設問は、遠方の小学校区に住む来館者の割合が増えたこと、また、若干であるが60代以上の来館者が増加し、20代以下の来館者が減少していることなどであった。

今回のアンケート結果を今後の図書館運営に生かしていき、サービス向上に努めてまいります。ご協力ありがとうございました。